

事業所名

波の音児童発達支援センターはまっこ

支援プログラム

作成日

令和6年

4月

1日

法人（事業所）理念		困ったときの知多学園 安心・信頼・人財 児童・高齢者が人として尊厳を保ちながら、身近な地域で人が自立した生活を送れるように支援すると共に、職員が誇りをもって働き、やる気の出る職場づくりを構築していくことを基本理念とする。						
支援方針		一人ひとりの子どもの特性を考慮し、情緒の安定を図り将来、健全な社会生活を営むことができるよう、集団かつ個別に適切な指導をする。						
営業時間		8時	30分	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	日常生活の中で必要とされるスキル（身辺自立・生活自立）の習得を目的に支度（身だしなみ）や食事、排泄、清潔等のトレーニングを行う。						
	運動・感覚	活動プログラムにて運動療育を行い、体の基礎能力を感覚として身につけ、自分のイメージ通りに体を動かせるよう、感覚統合運動等を行う。						
	認知・行動	TEACCHをとり入れ、スケジュールや感情（気持ち）、行動など様々な情報を視覚化し、不安や混乱を抑制するアプローチ方法を行う。						
	言語 コミュニケーション	TEACCHを基に、コミュニケーションを細分化し評価することで、現状能力を把握し、SSTを行いソーシャルスキルの向上を行う。また、個別療育としてSTによる個別言語療法を行う。						
	人間関係 社会性	小集団のクラスにおいて、他者との関りを学べるよう、大人が介入しながら正しい関わり方、コミュニケーションのとり方を学習、理解し行動の調整や仲間づくりと集団への参加を行う。						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 個別相談 家族Day きょうだいDayのとりくみ 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 希望園との交流を行い、就園移行 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 親子スクール事業 地域子育て相談事業 夏まつり ボランティア受入れ 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 小児科医による研修会、カンファレンス 事業所内研修、外部研修 	
主な行事等		入園式、遠足（春・秋）、じゃがいも掘り、七夕会、夏まつり、運動会、さつま芋掘り、焼いもパーティー、クリスマス会（生活発表会）、豆まき会、ひな祭り会、卒園式、誕生日会、避難訓練、保護者研修会、OB交流会、お父さんDay、隣接する波の音こども園との交流、同法人隣接こども園との交流・合同行事						
専門的個別支援		言語療法、作業療法、理学療法による個別訓練						